

# 6月定例会 開催

平成26年第3回高梁市議会（定例）では、市長提出の議案のうち、3件については報告を受け、残り15件すべてを承認、可決し、追加提出の議案1件を適任と決しました。

また、市民団体などから議会に寄せられた請願3件については不採択とし、前回から継続審査となっていた請願1件についても不採択としました。

賛否の分かれた議案について報告します。



専決処分の承認を  
求めることについて

「高梁市税条例等の一部を改正する条例」は、国の税制改革に対応するもので、平成27年4月以降に新車で購入した軽自動車の税率を現行より1.25倍（営業用）1.5倍（自家用）引き上げる内容も含まれています。

「岡山県高梁市立高等学校条例の一部を改正する条例」は、国の制度変更に対応するもので、高梁市立高等学校に平成26年4月以降に入学する者の授業料について、一定の収入額以上（市町村民税所得割額が30万4200円以上）の世帯の生徒に対して徴収するものです。

## 高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

高梁市では、市民1人当たりの医療費が過去3年間、平均2・6%の増加を続けており、平成25年度には1人当たり約41万9000円の見込みとなりました。医療費の増加に伴い、平成25年度の単年度収支は7400万円程度の赤字となる見込みです。

国保制度を維持するため、基金の一部を繰り入れるとともに税率を3%程度引き上げるものです。



## 6月定例会で賛否が分れた議案の議決結果

○賛成 ●反対

件名	石井	石部	石田	黒川	三村	内田	宮田好	森田	大森	長江	柳井	倉野	植田	川上修	宮田公	川上博	大月	妹尾	難波	
専決処分の承認を求めることについて	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める請願	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○
「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」採択についての請願	○	○	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○
食料自給率の向上を最優先した「農政改革」を求める請願	●	○	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○
高梁地域の野良猫をなくすための方策に関する請願書	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○

◎ 他の議案は全会一致で可決しました。

# 討論

## 反対



「専決処分の承認を求めることについて」

●高梁市税条例等の一部を改正する条例で、軽自動車や原付バイクを増税することは、市民へ重たい税負担を求めることになり反対する。

●岡山県高梁市立高等学校条例の一部を改正する条例で、これまで市立高校の授業料は無料となっていたものを平成26年度から一定の要件があるとはいえ徴収することは、子育て応援施策と反しており認められない。「高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」について

●商業・農業所得の減少や年金の削減などで暮しが大変な時に、国保税

が払いたくても払えないという訴えも多い。引き上げにより、結果として未納者がふえ、短期保険証や資格証明書の発行がふえたり、具合が悪くても医者にかかれぬ事態があるのではないか。近隣他市では一般会計から繰り入れも行っており、高梁市では積み立てた基金もあり、本年度の税の据え置きを求める。

●一般会計補正予算の新庁舎整備工事費に1億5914万5000円が追加されている。追加の理由は、労務費の見直しや原材料費の値上げなどによるものであり賛成する。今回の労務費の見直しは、末端の労働者まで反映するよう、発注者として指導されたい。

●一般会計補正予算のアニメーション制作に対する広告料1684万8000円の予算については、全員協議会において公表する段階にない内容が公にされるなど、不適切な対応が見られた。アニメーションを活用して高梁市をPRすることはやぶさかではないが、これらを教訓としての確な対応を求め、議案に賛成する。

# 請願



●国民健康保険は、被保険者の医療・介護を守る大切な社会保障制度であり、税の公平な分担や給付と負担のバランスが求められる。今回の改正は、高所得世帯に負担を求め、所得が低い世帯は保険料の軽減がされ、給付を抑えるための各種施策も折り込んである。給付費が伸びるなか負担増はやむを得ないので賛成する。

「核兵器の全面禁止を求める請願」

について、核兵器不拡散条約（NPT）再検討会議に向け、唯一の被爆国の日本政府が核兵器全面禁止に努力すべきであり、請願を採択すべきである。

「特定秘密保護法の廃止を求める請願」については、この法案は国民の知る権利の制限や、基本的人権が著

しく侵害されるものとなっている。市民の平和な暮らしを守る上からも、採択すべきである。

「食料自給率の向上を求める請願」は、外国産農産物の輸入を拡大せず、自給率の向上や農業の家族経営を守り育成することが必要であるので、請願を採択すべきである。

「野良猫をなくすための方策に関する請願書」

●継続審査中における各委員からの意見を勘案し、市民生活委員会において一部採択を求めたが、委員長裁決により原案と共に不採択となった。市民生活に根ざし、2000名の署名を不意にはできないという考えで採択されるよう求める。

●請願人はまず啓蒙や広報を求めているが、岡山県でもこのような動きがあるという。社会環境が整った後に議論してもよいと思いい回は不採択に賛成する。

●2000名の署名を添えて提出され3度の議会で慎重に審議をしてきたが、岡山県でもこのような動きがあるという。社会環境が整った後に議論してもよいと思いい回は不採択に賛成する。